

デジタル写真のEXIF 情報に関するスキーマの検討



- 展望①新たな情報化施工分野の創出
機器の計測情報と連動することにより、管理情報(測定時間、測定位置、写真(臨場))等を一元管理
- 展望②品質・出来形管理と写真管理の連動
品質・出来形管理と写真管理との相互リンクが可能(整合性、検索性の向上→電子検査)
- 展望③管理情報に基づく自動整理と共有
撮影と同時に写真整理が完了する。災害時における情報の収集システムの簡易構築(バックアップ機能)

撮影と同時に、「画像」「撮影日」を暗号化し、工事写真(ファイル)に付与
⇒ハッシュ値を用いて暗号化をする

現状

【付加情報】

ファイル名: RIMG0094.JPG
 メーカー名: RICOH
 機種: G700 SE
 幅の解像度: 72/1
 高さの解像度: 72/1
 解像度単位: インチ
 PrintIM IFD: 212Byte (※ファイル容量)
 オリジナル撮影日時: 2012:02:08 14:42:30
 変更日時: 2012:02:08 14:42:30

【画像情報】



付加情報 (暗号化した情報の付加)

撮影



写真撮影時に撮影日やサイズ等の現場固有の撮影情報と画像情報を暗号化。

【付加情報】

ファイル名: RIMG0094.JPG
 メーカー名: RICOH
 機種: G700 SE
 幅の解像度: 72/1
 高さの解像度: 72/1
 解像度単位: インチ
 PrintIM IFD: 212Byte (※ファイル容量)
 オリジナル撮影日時: 2012:01:15 15:00:00
 変更日時: 2012:01:15 15:00:00

■暗号化した情報

【画像情報】



画像編集等が行われると、暗号情報が不一致となる